

2024年のデリバリー市場規模は7967億円の見込み

成長率は前年比7.6%減、コロナ前比90.5%増

<外食・中食 調査レポート>

2024年12月16日

サカーナ・ジャパン株式会社

(エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更)

外食・中食市場情報サービス『CREST®^{*1}』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、デリバリー市場レポートを2024年12月16日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2024年1-12月計のデリバリー（出前）市場規模は、7967億円で、前年同期比7.6%減、コロナ前の2019年比90.5%増の見込みです。

2024年のデリバリー市場規模は7967億円の見込み

2024年1-12月計のデリバリー（出前）市場規模は、7967億円で、前年同期比7.6%減、コロナ前比90.5%増の見込みです（図表1）。外食（イートイン）が成長する中、デリバリーの売上は、前年よりは減少しましたが、2022年よりも高く、コロナ前の2倍近い水準を維持する見込みです。

<図表1> デリバリー（出前）市場規模推移（億円）



*小売店、弁当・総菜店、自動販売機、学食・社食を除くレストラン業態（宅配ピザ含む）における宅配

出典: Circana, CREST®, 2015年1月 - 2024年10月のデータを基に2024年の見込みを試算

サカーナ・ジャパン フードサービスディレクターである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「一定数の出勤数を義務付ける企業も多くなっている中、出勤の際の外食需要が高まっており、外食は堅調に伸びている状況です。デリバリーは、皆で集まった週末などに利用される機会が多かったのですが、節約もありその需要がやや減少しつつあります。節約によるメリハリ消費と出勤が増加してデリバリーを注文する機会も減少していることが考えられます。

今の消費者のニーズに合った、デリバリーの利点の訴求や、コロナ禍とは違う利用シーンの提案が今後の成長のカギとなることでしょう。」

***1** [CREST®](#)

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

■本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：東（あずま）さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : circanajapan.info@circana.com

■会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー